

プログラム 12月2日(金)

開会の辞	9:00~9:05
------	-----------

一般演題1：上気道・頸部・腹部臓器の疾患	9:05~9:55
----------------------	-----------

座長：大阪母子医療センター 産科 笹原 淳
日赤愛知医療センター名古屋第一病院 産婦人科 津田弘之

- 1-1 EXITを施行した胎児小顎症の一例
九州大学病院 総合周産期母子医療センター 母性胎児部門
山本 洋、坂井淳彦、杉浦多佳子、嘉村駿佑、清木場亮、蜂須賀信孝、小川昌宣、藤田恭之、加藤聖子
- 1-2 頸部リンパ管腫17名の胎児画像検査と生後の呼吸障害の関連
神奈川県立こども医療センター 新生児科
稲垣佳典、豊島勝昭、林 辰司、川瀧元良、下風朋章
- 1-3 胎児甲状腺腫性甲状腺機能低下症に対して羊水中レボチロキシン投与を行った品胎妊娠の例
福岡市立こども病院 産科
日高庸博、住江正大、副島周子、佐藤麻衣、北代祐三、中並尚幸、月森清巳
- 1-4 胎児空腸閉鎖の臍帯潰瘍を胎児診断した1例
神奈川県立こども医療センター
伊藤 恵、岡田悠暉、柳澤美弥、三品亜純、近藤真哉、神保覚子、榎本紀美子、長瀬寛美、石川浩史
- 1-5 消化管閉鎖を伴わない胎児腸管拡張像を認めた症例の検討
聖隷浜松病院
清水由実、今野寛子、清水陽彦、伊賀健太郎、村越 毅
- 1-6 胎児嚢胞穿刺ドレナージを施行した肝嚢胞の1例
聖マリアンナ医科大学 小児外科¹⁾、聖マリアンナ医科大学 産婦人科学²⁾、
聖マリアンナ医科大学病院 総合周産期母子医療センター 新生児科³⁾
田中邦英¹⁾、古田繁行¹⁾、古谷菜摘²⁾、本間千夏²⁾、西村陽子²⁾、後藤海人³⁾、森内美希³⁾、
廣瀬あかね³⁾、北東 功³⁾、長谷川潤一²⁾

Basic セミナー 1

9:55～10:15

座長：大阪母子医療センター 産科 笹原 淳
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 産婦人科 津田弘之

上気道疾患とEXIT

昭和大学横浜市北部病院 産婦人科
市場清健

Basic セミナー 2

10:25～10:45

座長：聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター 産科・周産期科 村越 毅
国立病院機構佐賀病院 産婦人科 上妻友隆

胎児下部尿路閉塞 (LUTO) の胎児治療

大阪母子医療センター 産科
山本 亮

一般演題 2：泌尿器系疾患

10:45～11:30

座長：聖隷浜松病院総合周産期母子医療センター 産科・周産期科 村越 毅
国立病院機構佐賀病院 産婦人科 上妻友隆

2-1 羊水過少を伴う泌尿器疾患の胎児MRI肺肝信号比と生命予後

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 胎児診療科
杉林里佳、室本 仁、小澤克典、和田誠司、左合治彦

2-2 当院におけるPotter sequenceに対する人工羊水注入の成績

国立成育医療研究センター 胎児診療科
室本 仁、杉林里佳、小澤克典、和田誠司、左合治彦

2-3 尿瘤を契機に発症し胎児治療を要さなかった巨大単純性腎嚢胞の一例

神奈川県立こども医療センター 新生児科¹⁾、神奈川県立こども医療センター 産婦人科²⁾、
神奈川県立こども医療センター 泌尿器科³⁾
林 辰司¹⁾、稲垣佳典¹⁾、窪田 葵²⁾、西 盛宏³⁾、下風朋幸¹⁾、石川浩史²⁾、豊島勝昭¹⁾、
川瀧元良¹⁾

2-4 胎児巨大膀胱に対する胎児膀胱鏡の早期安全性試験

大阪母子医療センター 産科¹⁾、大阪母子医療センター 泌尿器科²⁾、
国立成育医療研究センター 胎児診療科³⁾、国立成育医療研究センター 泌尿器科⁴⁾
山本 亮¹⁾、石井桂介¹⁾、松井 太²⁾、和田誠司³⁾、室本 仁³⁾、杉林里佳³⁾、小澤克典³⁾、
左合治彦³⁾、長谷川雄一⁴⁾

2-5 高度な脊椎弯曲を合併したプルーンベリー症候群の出生後経過

聖隷浜松病院 周産期科
今野寛子、清水陽彦、清水由実、伊賀健太郎、村越 毅

ランチョンセミナー1

11:45~12:45

ハイリスク帝王切開術

座長：慶應義塾大学医学部 産婦人科学教室 田中 守

修羅場は突然やってくる大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学
橘 大介**無破膜帝王切開・出血に対する子宮筋層全層縫合のすすめ**聖隷浜松病院 総合周産期母子医療センター 産科・周産期科
村越 毅

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

Basic セミナー3

12:50~13:10

座長：奈良県総合医療センター 小児外科 米倉竹夫
国立成育医療研究センター 胎児診療科 小澤克典**脊髄髄膜瘤の胎児治療**大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科
渡邊美穂**一般演題3：中枢神経系疾患**

13:10~13:45

座長：奈良県総合医療センター 小児外科 米倉竹夫
国立成育医療研究センター 胎児診療科 小澤克典**3-1 当院で管理した胎児脊髄髄膜瘤の診断背景と生後予後**福岡市立こども病院 産科
副島周子、日高庸博、佐藤麻衣、北代祐三、住江正大、中並尚幸、月森清巳**3-2 当院における脊髄髄膜瘤の3Dエコーを用いた出生前評価**大阪大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター¹⁾、
大阪大学医学部附属病院 胎児診断治療センター²⁾、大阪大学医学部附属病院 小児外科³⁾
永嶺由貴恵¹⁾、遠藤誠之²⁾、味村和哉²⁾、渡邊美穂³⁾、奥山宏臣²⁾³⁾、木村 正¹⁾**3-3 脊髄髄膜瘤胎児手術における髄膜瘤閉鎖**大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科¹⁾、
大阪大学医学部附属病院 胎児診断治療センター²⁾、
大阪大学大学院医学系研究科 母性胎児科学³⁾、大阪大学大学院医学系研究科 産婦人科⁴⁾、
大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科⁵⁾、大阪大学大学院医学系研究科 小児科⁶⁾
香川尚己¹⁾²⁾、遠藤誠之²⁾³⁾⁴⁾、渡邊美穂²⁾⁵⁾、味村和哉²⁾⁴⁾、田附裕子²⁾⁵⁾、北畠康司²⁾⁶⁾、
荒堀仁美²⁾⁶⁾、平山龍一¹⁾²⁾、奥山宏臣²⁾⁵⁾、木村 正²⁾⁴⁾、貴島晴彦¹⁾

3-4 脊髄髄膜瘤胎児手術における遠隔技術指導のためのリモート環境の構築

大阪大学大学院医学研究科 産科婦人科¹⁾、大阪大学大学院医学研究科 小児外科²⁾、
大阪大学大学院医学研究科 脳神経外科³⁾、大阪大学大学院医学研究科 麻酔科⁴⁾、
大阪大学医学系研究科 保健学専攻⁵⁾、大阪大学医学部附属病院 手術部⁶⁾、
国立成育医療センター 周産期センター 胎児診療科⁷⁾

町村栄聡¹⁾、遠藤誠之¹⁾、永嶺由貴恵¹⁾、小松伶奈¹⁾、涌井菜央¹⁾、川西陽子¹⁾、中村仁美¹⁾、
味村和哉¹⁾、渡邊美穂²⁾、香川尚己³⁾、平山龍一³⁾、大瀧千代⁴⁾、藤井 誠⁵⁾、千賀ゆかり⁶⁾、
室本 仁⁷⁾、杉林里佳⁷⁾、小澤克典⁷⁾、和田誠司⁷⁾、左合治彦⁷⁾、木村 正¹⁾、奥山宏臣²⁾

ワークショップ1

13:45~15:15

日本における脊髄髄膜瘤の胎児治療のこれから

座長：東邦大学医療センター大森病院 産婦人科 中田雅彦
大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科 渡邊美穂

W1-1 日本での脊髄髄膜瘤胎児手術の現状

大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 生命育成看護科学講座 母性胎児科学
遠藤誠之

W1-2 経皮的胎児鏡下二分脊椎修復術の適応と実際

昭和大学横浜市北部病院 産婦人科¹⁾、
Universitätsklinik Mannheim (UMM), Deutsches Zentrum für Fetalchirurgie & minimal-invasive
Therapie (DZFT)²⁾、
昭和大学医学部 産婦人科学講座³⁾
瀬尾晃平¹⁾²⁾、Thomas Kohl²⁾、イズテプスキ龍也¹⁾、奥山亜由美¹⁾、市塚清健¹⁾、長塚正晃¹⁾、
関沢明彦³⁾

W1-3 脊髄髄膜瘤胎児手術における髄膜瘤閉鎖

大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科¹⁾、
大阪大学医学部附属病院 胎児診断治療センター²⁾、
大阪大学大学院医学系研究科 母性胎児科学³⁾、大阪大学大学院医学系研究科 産婦人科⁴⁾、
大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科⁵⁾、大阪大学大学院医学系研究科 小児科⁶⁾、
大阪大学医学部附属病院 整形外科⁷⁾
香川尚己¹⁾²⁾、遠藤誠之²⁾³⁾⁴⁾、渡邊美穂²⁾⁵⁾、味村和哉²⁾⁴⁾、田附裕子²⁾⁵⁾、北畠康司²⁾⁶⁾、
荒堀仁美²⁾⁶⁾、吉田清志²⁾⁷⁾、平山龍一¹⁾²⁾、貴島晴彦¹⁾、奥山宏臣²⁾⁵⁾、木村正²⁾⁴⁾

座長：東邦大学医療センター大森病院 新生児科 与田仁志
大阪母子医療センター 産科 川口晴菜

- 4-1 胎児疾患の診断を受けた妊婦と家族に対する保健指導の在り方 ～妊娠35週で転院してきた妊婦との関わりを通して～
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 看護部¹⁾、
地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 産科²⁾
丹波千尋¹⁾、西野千絵¹⁾、井本清美¹⁾、和形麻衣子²⁾、石井桂介²⁾
- 4-2 当院で管理した胎児治療対象症例の臨床像
沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 産婦人科
山下 薫、井坂亮司、喜舎場千裕、宮城美紀、奥 聡、兼村朱里、金嶺ちひろ、小崎三鶴、
土井生子、仲宗根忠栄、中野裕子、泉 有紀、平敷千晶、砂川空広、長井 裕、佐久本薫
- 4-3 当院において診断がなされた胎児染色体異常症例の転帰について
大阪大学医学部附属病院 産科婦人科¹⁾、大阪大学医学部附属病院 遺伝子診療部²⁾
涌井菜央¹⁾、遠藤誠之¹⁾、佐藤友紀²⁾、米井 歩²⁾、永井真理子²⁾、安達容枝²⁾、永嶺由貴恵¹⁾、
町村栄聡¹⁾、小松伶奈¹⁾²⁾、川西陽子¹⁾、中村仁美¹⁾、味村和哉¹⁾、橋本香映¹⁾²⁾、望月秀樹²⁾、
木村 正¹⁾
- 4-4 複数回の羊水除去にて妊娠期間を延長し得た、羊水過多症を伴う妊娠中診断未確定の骨系統疾患胎児の一例
札幌医科大学 産科周産期科
染谷真行、真里谷奨、石岡伸一、齋藤 豪
- 4-5 ベタメタゾン投与における胎児循環の変化の検討
大阪公立大学大学院医学研究科 女性生涯医学¹⁾、大阪府済生会千里病院²⁾
瀬尾尚美¹⁾、栗原 康¹⁾、末包智紀²⁾、北田紘平¹⁾、田原三枝¹⁾、羽室明洋¹⁾、中野朱美¹⁾、
橘 大介¹⁾

座長：昭和大学横浜市北部病院 産婦人科 市塚清健
福岡市立こども病院 産科 日高庸博

胎児胸水に対する胎児治療 ～その可能性と限界～

岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科
岩垣重紀

座長：昭和大学横浜市北部病院 産婦人科 市塚清健
福岡市立こども病院 産科 日高庸博

- 5-1 胎児胸水を契機に母体筋強直性ジストロフィーと診断され、胎児胸腔-羊水腔シャント術を施行したが新生児死亡に至った1例
北海道大学病院 産婦人科
赤羽慧一郎、齋藤良玄、吉瀬 馨、玉城 良、能代知美、能代 究、朝野拓史、細川亜美、千葉健太郎、馬詰 武、渡利英道
- 5-2 シャント不全を疑ったが、胸腔-羊水腔シャントチューブを介して胎児胸腔内に羊水が逆流したと考えられるPena-Shokeir症候群1型の一例
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 産婦人科
荒木 甫、手塚敦子、黒柳雅文、正橋佳樹、中村拓斗、鈴木美帆、福原伸彦、伊藤由美子、津田弘之、安藤智子、水野公雄
- 5-3 胎児乳び胸水における遺伝子変異と予後
国立成育医療研究センター 胎児診療科¹⁾、国立成育医療研究センター 遺伝診療センター²⁾
小澤克典¹⁾²⁾、長谷川深雪²⁾、室本 仁¹⁾²⁾、杉林里佳¹⁾²⁾、和田誠司¹⁾²⁾、左合治彦¹⁾²⁾
- 5-4 胎児胸水例に対する胎児胸腔内圧と子宮内腔圧の関係 3例の経験から
岐阜県総合医療センター
島岡竜一、野村郁哉、神田明日香、小野ひとみ、松井雅子、浅井一彦、岩垣重紀、高橋雄一郎
- 5-5 胎児胸水除去・胸腔羊水腔シャント術前後での循環動態変動 -従来指標および位相差トラッキング法による血圧指標を用いた検討-
宮城県立こども病院 産科
宮下 進、齋藤 彩、今井紀昭、石川 源、室月 淳
- 5-6 胎児期に特発性と診断・管理した胎児水腫症例の短期生存・長期神経学的予後の検討
大阪母子医療センター 産科¹⁾、国立循環器病研究センター 産婦人科部²⁾
和形麻衣子¹⁾、笹原 淳¹⁾、金川武司²⁾、石井桂介¹⁾
- 5-7 当院での胎児胸水の治療実績
山口大学医学部 産婦人科
今川天美、村田 晋、松尾美結、中村真由子、三原由美子、前川 亮、杉野法広
- 5-8 胎児胸腔羊水腔シャントの効果と循環動態の変化についての検討
岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科
小野ひとみ、高橋雄一郎、岩垣重紀、浅井一彦、松井雅子、島岡竜一、神田明日香、大城華花、野村郁哉

座長：岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科 高橋雄一郎
国立成育医療研究センター 胎児診療科 左合治彦

胎児シャント“brand-new start”

国立成育医療研究センター 胎児診療科

小澤克典

神奈川県立こども医療センター 産婦人科

長瀬寛美

大阪母子医療センター 産科

和形麻衣子

共催：株式会社八光

プログラム 12月3日(土)

幹事会 (2F 会議室B)

8:30~9:20

Basic セミナー5

9:30~9:50

座長：福岡市立こども病院 産科 住江正大
大阪母子医療センター 産科 林 周作

一絨毛膜双胎の胎児治療

東邦大学医療センター大森病院 産婦人科
長崎澄人

一般演題6：多胎妊娠1

9:50~10:40

座長：福岡市立こども病院 産科 住江正大
大阪母子医療センター 産科 林 周作

- 6-1 胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術のスキルアップに遠隔オンライン手術支援システムを導入した当院の試み
北海道大学 産婦人科¹⁾、聖隷浜松病院 産科²⁾
齊藤良玄¹⁾、馬詰 武¹⁾、渡利英道¹⁾、村越 毅²⁾
- 6-2 双胎貧血多血症候群から双胎間輸血症候群へ急速に変化した例
自治医科大学 産科婦人科¹⁾、自治医科大学附属病院 病理診断部²⁾、
国立成育医療研究センター 胎児診療科³⁾
堀江健司¹⁾、高橋宏典¹⁾、辻賢太郎²⁾、大草陽史¹⁾、船橋 香¹⁾、室本 仁³⁾、杉林里佳³⁾、
小澤克典³⁾、和田誠司³⁾、左合治彦³⁾、藤原寛行¹⁾
- 6-3 双胎1児死亡の2症例 心理面接を支援につなげる
岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科¹⁾、岐阜県総合医療センター 小児科 公認心理師²⁾
松井雅子¹⁾、緒川和代²⁾、神田明日香¹⁾、小野ひとみ¹⁾、島岡竜一¹⁾、浅井一彦¹⁾、岩垣重紀¹⁾、
高橋雄一郎¹⁾
- 6-4 超早産予防目的に頸管ペッサリーを使用した双胎妊娠5症例の検討
国立病院機構小倉医療センター 産婦人科
徳田諭道、下村峻司、倉留洋平、久保沙代、藤川梨恵、小野結美佳、浦郷康平、北川麻里江、
清水隆宏、川上浩介、川越秀洋
- 6-5 吻合血管の凝固ができなかったTTTS症例の後方視的検討
福岡市立こども病院 産科
住江正大、副島周子、佐藤麻衣、北代祐三、日高庸博、中並尚幸、月森清巳

6-6 胎児治療施行例および未施行例の一絨毛膜二羊膜双胎の羊水中NT-proBNPと血中NT-proBNPの
相関について

東邦大学医学部 産科婦人科学講座

鷹野真由実、小瀧 曜、島袋麻希子、佐久間淳也、長崎澄人、中田雅彦

一般演題7：多胎妊娠2

10:40～11:25

座長：岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科 岩垣重紀

国立成育医療研究センター 胎児診療科 和田誠司

7-1 当院における双胎時間輸血症候群に対する胎児鏡下胎盤吻合血管レーザー凝固術の成績

東邦大学医療センター大森病院¹⁾、東邦大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座²⁾

島袋麻希子¹⁾²⁾、長崎澄人¹⁾、小瀧 曜¹⁾²⁾、佐久間淳也¹⁾、中田雅彦¹⁾²⁾

7-2 双胎間輸血症候群に対する胎児鏡下レーザー凝固術後の早産予測因子

山口大学医学部 産科婦人科

村田 晋、今川天美、中村真由子、三原由実子、前川 亮、杉野法広

7-3 双胎間輸血症候群 (TTTS) に対する胎児鏡下レーザー凝固術 (FLP) 後の流早産に関連する因子の検討

大阪母子医療センター 産科

山本瑠美子、山田拓馬、和形麻衣子、山本 亮、林 周作、石井桂介

7-4 双胎間輸血症候群発症前に胎児水腫を来たし受血児の心臓異常を疑ったが、レーザー治療が著効した一例

岐阜県総合医療センター 産科・胎児診療科

岩垣重紀、高橋雄一郎、浅井一彦、松井雅子、島岡竜一、小野ひとみ、神田明日香、大城華佳

7-5 Selective IUGR type IIに対する胎児鏡下レーザー凝固術後の予後

大阪母子医療センター 産科¹⁾、Baylor College of Medicine and Texas Children's Fetal Center²⁾、
Los Angeles Fetal Surgery Center³⁾、Texas Children's Hospital⁴⁾、
Hopital Necker Enfants Malades⁵⁾

山本 亮¹⁾、石井桂介¹⁾、Nassr Ahmed²⁾、Chmait Ramen³⁾、Shamshirsaz Alireza⁴⁾、
Stirnemann Julien⁵⁾

Basicセミナー6

11:25～11:45

座長：埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 照井克生

大阪母子医療センター 小児循環器科 石井陽一郎

心疾患に対する胎児治療

聖マリア病院 新生児科

前野泰樹

ランチョンセミナー2

11:55~12:55

座長：国立循環器病研究センター 産婦人科 吉松 淳

胎児心機能評価に期待される2D Wall Motion Tracking Fetalの傾向と対策

近畿大学医学部 小児科
稲村 昇

共催：キャノンメディカルシステムズ株式会社

総会

13:00~13:30

特別講演

13:40~14:40

座長：大阪母子医療センター 産科 石井桂介

日本におけるリプロダクティブヘルス・ライツの現状と問題点

大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学講座
木村 正

一般演題8：先天性心疾患・胎児不整脈

14:40~15:15

座長：埼玉医科大学総合医療センター 産科麻酔科 照井克生
大阪母子医療センター 小児循環器科 石井陽一郎

- 8-1 胎児重症三尖弁閉鎖不全症例の胎児治療適応の層別化の可能性 - NSAIDsによる胎児治療にむけて -
大阪母子医療センター 小児循環器科¹⁾、近畿大学病院 小児科²⁾、聖マリア病院 小児科³⁾
石井陽一郎¹⁾、森 雅啓¹⁾、松尾久実代¹⁾、浅田 大¹⁾、青木寿明¹⁾、稲村 昇²⁾、前野泰樹³⁾、
萱谷 太¹⁾
- 8-2 胎児頻脈性不整脈に対する経胎盤的抗不整脈薬投与により生じた母体有害事象に関する検討
東邦大学医療センター大森病院 産婦人科¹⁾、東邦大学医療センター大森病院 新生児科²⁾
小瀧 曜¹⁾、佐久間淳也¹⁾、島袋麻希子¹⁾、鷹野真由実¹⁾、長崎澄人¹⁾、早田英二郎¹⁾、
日根幸太郎²⁾、与田仁志²⁾、中田雅彦¹⁾
- 8-3 発作性上室性頻拍と心房粗動の二種類の胎児頻脈に対し、ソタロール単剤投与で効果を認めた症例
大阪母子医療センター 小児循環器科¹⁾、大阪母子医療センター 産科²⁾
森 雅啓¹⁾、石井陽一郎¹⁾、青木寿明¹⁾、林田由伽¹⁾、藤崎拓也¹⁾、松尾久実代¹⁾、浅田 大¹⁾、
笹原 淳²⁾、石井桂介²⁾、萱谷 太¹⁾

8-4 妊娠25週の重症大動脈弁狭窄症に対する胎児大動脈弁形成術の麻酔管理の一症例

国立成育医療研究センター 手術・集中治療部 麻酔科¹⁾、
国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 胎児診療科²⁾、
国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部 循環器科³⁾
伊集院亜梨紗¹⁾、松永 渉¹⁾、阿部真友子¹⁾、山下陽子¹⁾、佐藤正規¹⁾、大原玲子¹⁾、鈴木康之¹⁾、
和田誠司²⁾、小野 博³⁾、左合治彦²⁾

Basic セミナー7

15:15～15:35

座長：昭和大学江東豊洲病院こどもセンター 小児外科 吉澤穰治
大分県立病院 佐藤昌司

先天性横隔膜ヘルニアの胎児治療

国立成育医療研究センター 胎児診療科
小澤克典

一般演題9：胸腔疾患

15:35～16:15

座長：昭和大学江東豊洲病院こどもセンター 小児外科 吉澤穰治
大分県立病院 佐藤昌司

9-1 先天性横隔膜ヘルニアの新生児心エコー検査による重症度評価

神奈川県立こども医療センター
豊島勝昭、林 辰司、稲垣佳典、川滝元良

9-2 当院で管理された先天性横隔膜ヘルニアの治療成績および胎児治療適応について

九州大学病院 総合周産期母子医療センター
嘉村駿佑、清木場亮、杉浦多佳子、蜂須賀信孝、坂井淳彦、小川昌宣、藤田恭之、加藤聖子

9-3 当科の先天性嚢胞性肺疾患手術症例から振り返る胎児超音波検査の有用性の検討

大阪大学大学院医学系研究科¹⁾、大阪大学大学院医学系研究科 産婦人科²⁾、
神奈川県立こども医療センター 放射線科³⁾、神奈川県立こども医療センター 病理部⁴⁾、
都立小児総合医療センター 病理部⁵⁾
渡邊美穂¹⁾、出口幸一¹⁾、永嶺由紀恵²⁾、味村和也²⁾、遠藤誠之²⁾、野澤久美子³⁾、田中美緒⁴⁾、
松岡健太郎⁵⁾、奥山宏臣¹⁾

9-4 HIFUを用いた低侵襲的FETOバルーン除去の最適条件に関する基礎的検討

昭和大学横浜市北部病院
イズデプスキ龍也、瀬尾晃平、長塚正晃、市塚清健

日本における先天性横隔膜ヘルニアに対するFETOのこれから

座長：神奈川県立こども医療センター 新生児科 豊島勝昭
国立循環器病研究センター 産婦人科 金川武司

W2-1 本邦におけるFETOの現状と今後の適応、今後の課題

国立成育医療研究センター 胎児診療科¹⁾、
大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 生命育成看護科学講座 母性胎児科学²⁾
和田誠司¹⁾、室本 仁¹⁾、杉林里佳¹⁾、小澤克典¹⁾、遠藤誠之²⁾、左合治彦¹⁾

W2-2 出生前診断された先天性横隔膜ヘルニアの重症度別治療成績と胎児治療の適応

大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科¹⁾、大阪母子医療センター 小児外科²⁾
正嶋和典¹⁾、松本紗矢香²⁾、吉田眞之²⁾、堺 貴彬²⁾、宇賀菜緒子²⁾、野口侑記²⁾、松浦 玲²⁾、
梅田 聡²⁾、銭谷昌弘²⁾、臼井規朗²⁾

W2-3 データベースから見た先天性横隔膜ヘルニアの治療成績と胎児鏡下気管閉塞術(FETO)拡充の際の課題

九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野¹⁾、日本先天性横隔膜ヘルニア研究グループ²⁾
永田公二¹⁾²⁾、近藤琢也¹⁾²⁾、照井慶太²⁾、増本幸二²⁾、甘利昭一郎²⁾、金森 豊²⁾、矢本真也²⁾、
岡崎任晴²⁾、矢崎悠太²⁾、豊島勝昭²⁾、小池勇樹²⁾、金 聖和²⁾、横井暁子²⁾、稲村 昇²⁾、
早川昌弘²⁾、臼井規朗²⁾、奥山宏臣²⁾、田尻達郎¹⁾

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社